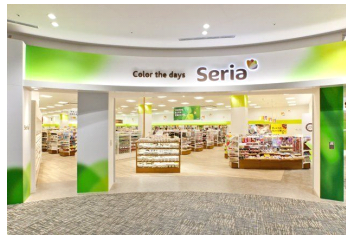


税金ってなに？

伊藤育雄

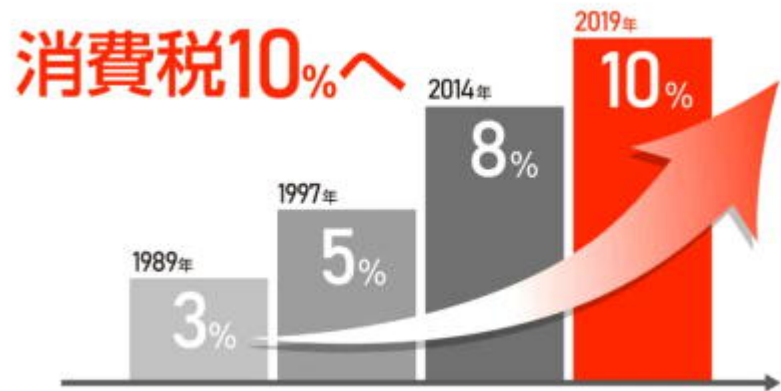
今日は税金について学習します。憲法第30条には「納税の義務」が定められていて、これから社会人になるみなさんにとっては、特に必要な社会知識を学ぶことになります。以下の問題を解きながら、楽しく学習しましょう。

【問題1】「百均」(ひゃっきん)ショップで買い物をしたことがありますか。一つの商品がどれも百円均一なので「百均」なんて呼ばれていますが、レジで支払うと一つ110円になります。それはどうしてですか。下の□に書きましょう。



【答え】10円は消費税分ですね。消費税は支払う人に代わって業者が納めています。このように支払う人が直接に納めないものを**間接税**といいます。

※軽減税率が導入され、食品にかかる消費税率は8%です。



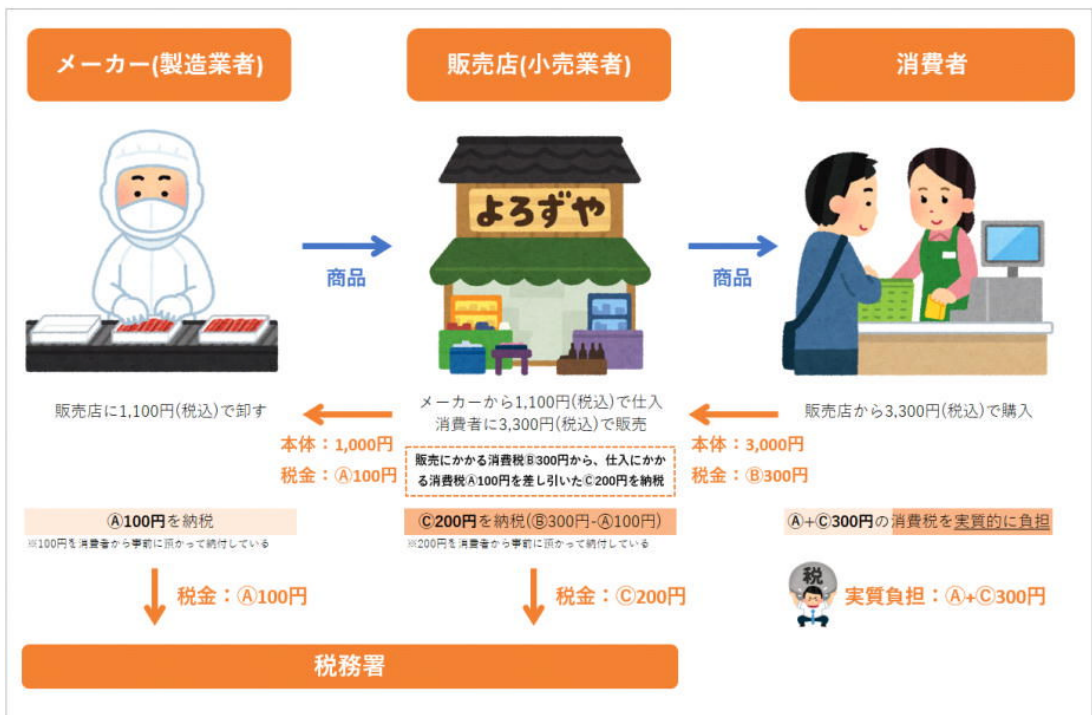
【問題2】問題1の税率は10%です。そのうち、国に何%、地方の都道府県に何%が配分されると思いますか？

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 国に10%、地方に0% | 2. 国に7.8%、地方に2.2% |
| 3. 国に2.2%、地方に7.8% | 4. 国に0%、地方に10% |

【答え】2です。税金の納め先の違いで、国に納める税金を**国税**、地方に納める税金を**地方税**といいます。消費税をさらに細かく分けると、国税分を**一般消費税**、地方税分を**地方消費税**といいます。



また、消費税のように、税を負担する者に代わって業者が納める税を**間接税**といいます。そのしくみは下の図のようになっています。








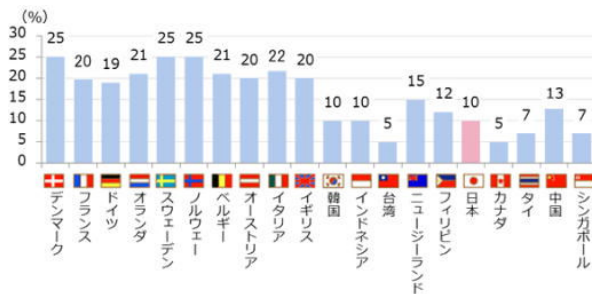
【問題3】アメリカやイギリスにも、日本と同じように消費税があると思いますか。

1. アメリカやイギリスにもある。
2. アメリカにはなく、イギリスにある。
3. アメリカにはあり、イギリスにない。
4. アメリカやイギリスにはない。

【答え】2です。もともと消費税はイギリスの経済学者ニコラス・カルドアが提唱しました。イギリスの税率は20%ですが、食料品にかかる税率は0%です。アメリカは税を納める者が直接に納める税の割合が高い国です。（税を負担する者が直接に納める税のことを**直接税**といいます。）

主要国の消費税(付加価値税)率

	税率	軽減税率	軽減税率の主な対象品目
 日本	10%	8%	飲食料品(酒類と外食を除く)、定期購読の新聞
 フランス	20%	2.1~10%	食料品、水道水、書籍、新聞、雑誌、スポーツ観戦、映画など
 英国	20%	0~5%	食料品、水道水、書籍、新聞、雑誌、国内旅客輸送、住居建設、家庭用燃料・電力など
 ドイツ	19%	7%	食料品、水道水、書籍、新聞、雑誌、宿泊施設の利用、スポーツ観戦、映画など
 スウェーデン	25%	0~12%	食料品、医薬品、外食、宿泊施設の利用、書籍、新聞、雑誌、スポーツ観戦など



世界の消費税(間接税)

【問題4】右の税金の表の所得税は、国税の直接税です。働いて収入があった場合に支払う税です。この税率はどうなっていますか。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. いつも10%。 | 2. 収入が多いほど、税率が20%→10%というように下がる。 |
| 3. 収入が多いほど、税率が10%→20%というように上がる。 | |

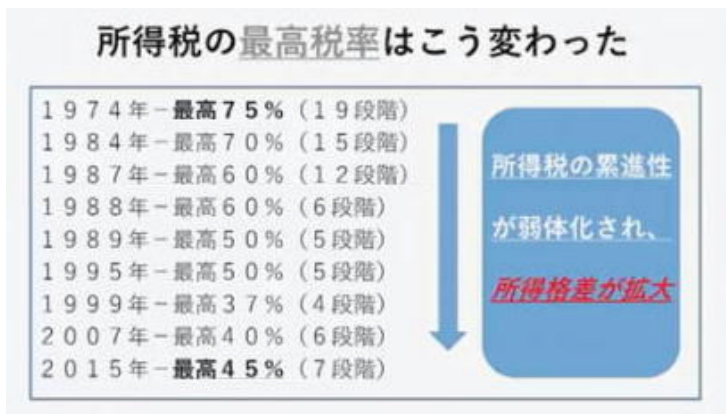
※復興特別税…東日本大震災からの復興に充てる財源として、国税の所得税・住民税・法人税に上乗せして徴収されています。所得税は2013年1月1日からの25年間、税額に2.1%を上乗せされています。法人税は2012年4月1日以降からの3年間、減税をいったん実施した上で税額の10%を追加徴収され、地方税の住民税(都道府県民税・市町村税)は2014年度から10年間、年間1000円引き上げられています。

	直接税	間接税
国税	所得税 法人税 相続税 贈与税	消費税 酒税 たばこ税 関税 揮発油税
地方税	都道府県民税 事業税 自動車税	地方消費税 たばこ税 ゴルフ利用税 軽油取引税
	市町村民税 固定資産税 軽自動車税	たばこ税 入湯税

【答え】 3です。このような制度は相続税でも採用されており、累進課税制度といいます。財政(政府の経済活動)の一つの柱として、経済格差を少なくするために、所得の再分配が行われます。所得の再分配とは、大企業や高額所得者など所得の大きいところにはより多く税負担してもらい、それを社会保障の財源にし、社会保障を充実させることで所得の低い人も安心して生活できるようにすることです。

資本主義社会では、政治が何もしなければ、貧富の格差が広がる一方です。これを是正する累進課税制度は、長年の民衆のたたかひの結果、国の財政政策では当たり前になってきました。ところが、最近の日本の政府は、その制度を縮小する方向に進んでいます。

課税される所得金額	税率	控除額
195万円以下	5%	0円
195万円を超え 330万円以下	10%	97,500円
330万円を超え 695万円以下	20%	427,500円
695万円を超え 900万円以下	23%	636,000円
900万円を超え 1,800万円以下	33%	1,536,000円
1,800万円を超え 4,000万円以下	40%	2,796,000円
4,000万円超	45%	4,796,000円



【問題5】 地方税の直接税である自動車税の年額税金はどうなっていますか。

- 1 . 一律に34500円。 2. エンジンの排気量が多いほど、税金が高くなる。
3. エンジンの排気量が多いほど、税金が安くなる。

【答え】2です。直接税がこのような納め方になっているのは、公正さをめざすために、税はそれぞれの支払い能力に応じて負担するという考え方があるからです。一方、酒税やたばこ税といった間接税の税率はどうなっているのでしょうか。支払う人に代わって業者が納めるのが間接税なので、税率は同じにしないと徴収できませんね。

[自動車税](都道府県)

	エンジン	年 額
小 型	～1000cc	29500円
	1001cc～1500cc	34500円
普 通 乗 用 車	1501cc～2000cc	39500円
	2001cc～2500cc	45000円
	2501cc～3000cc	51000円
	3001cc～3500cc	58000円
	3501cc～4000cc	66500円
	4001cc～4500cc	76500円
	4501cc～6000cc	88000円
	6001cc～	111000円

[軽自動車税](市町村)





四輪 自家用	エンジン	年 額
乗 用	～660cc	10800円
貨 物	～660cc	5000円

軽自動車と1000ccクラスの小型乗用車と新車の値段はそんなに違わないのに、街では軽自動車をよく見かけますね。上の表にその答えがあります。

グリーン化特例でエコカーの新車は翌年分25%～75%が減税されます。

※新車はこの額より1000円～4500円割引されています。

※黄色や黒色の自動車のナンバーが軽自動車です。(ラグビーワールドカップ・東京オリンピック支援のため、軽自動車でも白色ナンバーが期間限定で付けられます。)

	普通・小型・大型特殊自動車	軽自動車
自家用	 <p>(白地に緑文字)</p>	 <p>(黄色地に黒文字)</p>
事業用	 <p>(緑地に白文字)</p>	 <p>(黒地に黄文字)</p>

【問題6】 暫定税率という言葉があります。国税・間接税の揮発油税は24.3円/ℓ、地方税・間接税の軽油取引税は15円/ℓがもともとの税率です。しかし、1974年から暫定税率が適用され、現在では揮発油税は53.8円/ℓ、軽油取引税は32.1円/ℓです。さて、暫定とはどういう意味でしょうか。※揮発油とはガソリンのことです。普通車のエンジンはガソリンを燃料としています。軽油はディーゼルエンジン車の燃料です。ディーゼルエンジン車は、パワーを必要とするバスやトラックに搭載されています。

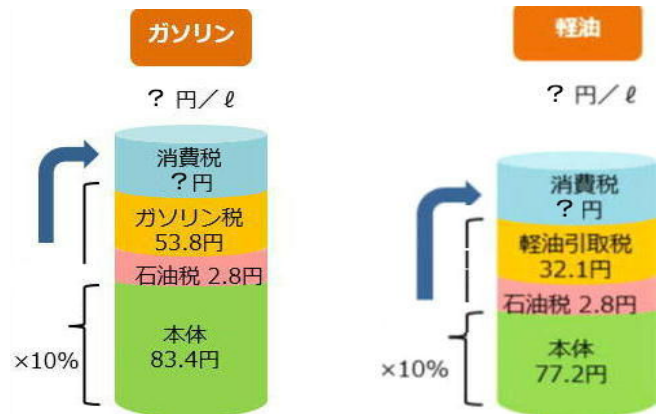
- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 値下げすること。 | 2. 値上げすること。 |
| 3. 長い期間すえおくこと。 | 4. とりあえず仮にきめておくこと。 |



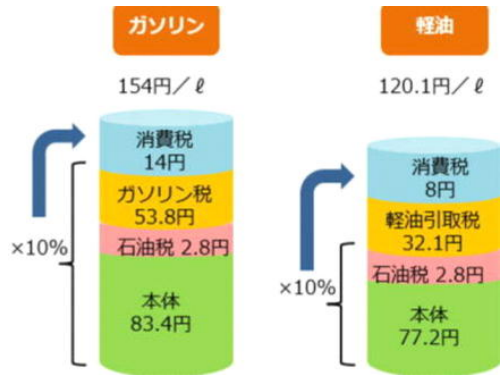
【答え】4です。「とりあえず仮に」ですから、数年間だけの税率のはずです。つまり、政治家が正しい日本語を使っていないことになります。もともとの税率になれば、ガソリンは24.3円/ℓ、軽油は17.1円/ℓ安くなります。さすがに「暫定」という言葉を使えないと思ったのか、36年後の2010年3月31日に租税特別措置法が改正され、期限を定めず、特例税率としてガソリン1ℓあたり53.8円が維持されることになりました。同時に、ガソリンの3か月の平均小売価格が1ℓ当たり160円を超える場合は、特例税率の適用を停止する仕組み（「トリガー条項」）も設けられました。しかし、この「トリガー条項」については、東日本大震災の復興財源に充てるため、別に法律で定める日までの間、その適用を停止することになっています。

【問題7】ガソリン代には揮発油税、軽油代には軽油取引税がふくまれています。さて、消費税もかかるのでしょうか。

1. 消費税はガソリン代・軽油代全体にかかる。
2. 消費税はガソリン代全体にかかり、軽油代にはかからない。
3. 消費税は軽油代全体にかかり、ガソリン代にはかからない。
4. 消費税は軽油代全体にかかり、ガソリンへはガソリン本体にだけかかる。
5. 消費税はガソリン代全体にかかり、軽油へは軽油本体にだけかかる。
6. 消費税はガソリン本体・軽油本体にだけかかる。
7. 消費税はガソリンや軽油にはかからない。



【答え】5です。軽油は軽油本体にだけ消費税を
 かけます。軽油取引税は「取引」する消費者が支
 払うので、消費税と同じになり税金×税金(二重課
 税)となるからです。ガソリン代はガソリン本体+
 揮発油税(53.8円)となっていて、下線部に消費税1



0%がかかります。これも二重課税ではないのでし
 ょうか。しかし、ガソリンをつくる時にガソリン税がかけられていて、ガソリンスタンド
 で買うときには、ガソリン本体にはガソリン税がすでにふくまれているから消費税をかけら
 れると、政府は説明しています。

【問題8】国のおもな収入を直接税を中心にして国民に負担させるのか、間接税を中心にし
 て負担させるのかは、国民の富裕層と貧困層とでは負担の度合いが違います。下の表に当て
 はまる記号を入れなさい。(税のなかで、直接税と間接税との占める割合を「直間比率」と
 いいます。)

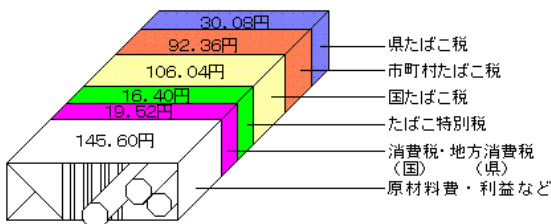
	直接税中心	間接税中心
富裕層		
貧困層		

負担度合いが強い…△

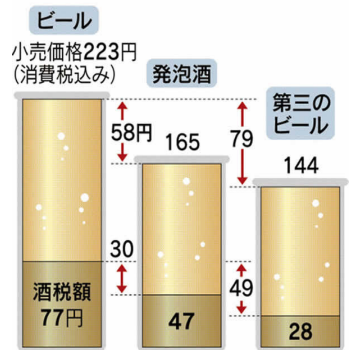
負担度合いが弱い…○

【参考】間接税(たばこ税・酒税)

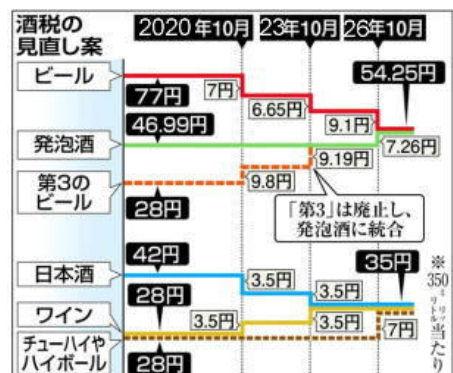
≪1箱(20本入り)410円の場合≫



ビール系飲料の税額には大きな
 差がある(350ミリリットル缶)



(注)財務省の資料をもとに作成、小売価格は
 コンビニエンスストア大手3社の平均



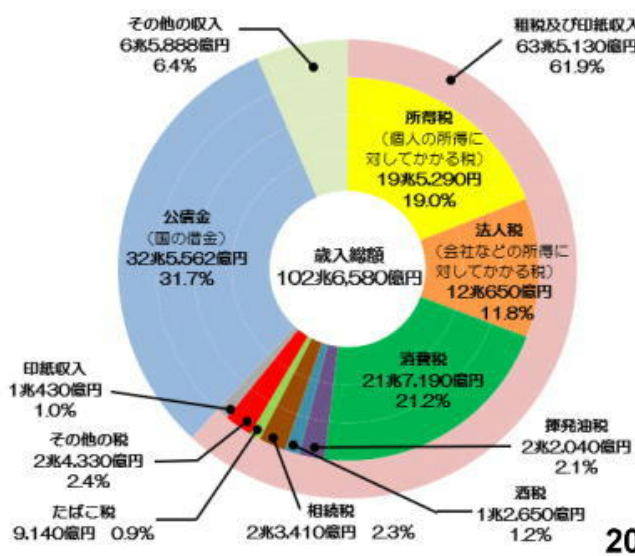
【答え】

	直接税中心	間接税中心
富裕層	△	○
貧困層	○	△

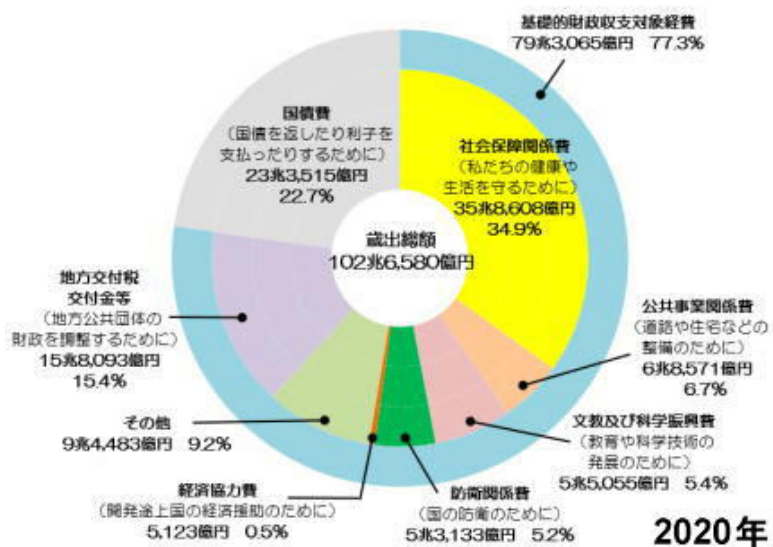
負担度合いが強い…△

負担度合いが弱い…○

少子高齢社会がすすむ日本では、老齢年金や医療保険などの社会保障費が増えていきます。財政支出の見直しをして支出を減らすのか、増税して財政収入を増やすのか、その両方なのか、これからの日本をどうするのか、みなさんも、ぜひ、考えていきましょう。



2020年



2020年

おまけの話。税金のない国はあるのでしょうか。あります。

・ **バチカン市国**…イタリアのローマ市内にある。世界で最小の国。

キリスト教カトリック教会の本部。ローマ教皇(法王ではなく教会)はじめ、教会関係者が住む。



・ **モナコ公国**…世界で2番目に国土が小さい国。フランスとイタリアの国境近くにある。グリマルディ家が元首を世襲する

国。観光がおもな収入である。



・ **ナウル共和国**…世界で3番目に国土が小さい国。南太平洋にある。良質なリン鉱石(枯渇する恐れあり)がおもな収入で



ある。

・ **アンドラ公国**…スペインとフランスの国境近くにある。

フランス大統領とスペインのウルヘル司教(カトリック教会)を国家元首とする。観光がおもな収入である。



・ **ブルネイ・ダルサラーム国**…東南アジアのカリマンタン島 (ボルネオ島) 北部にある王国。石油や天然

ガス資源がおもな収入で、自動車税だけがある。

